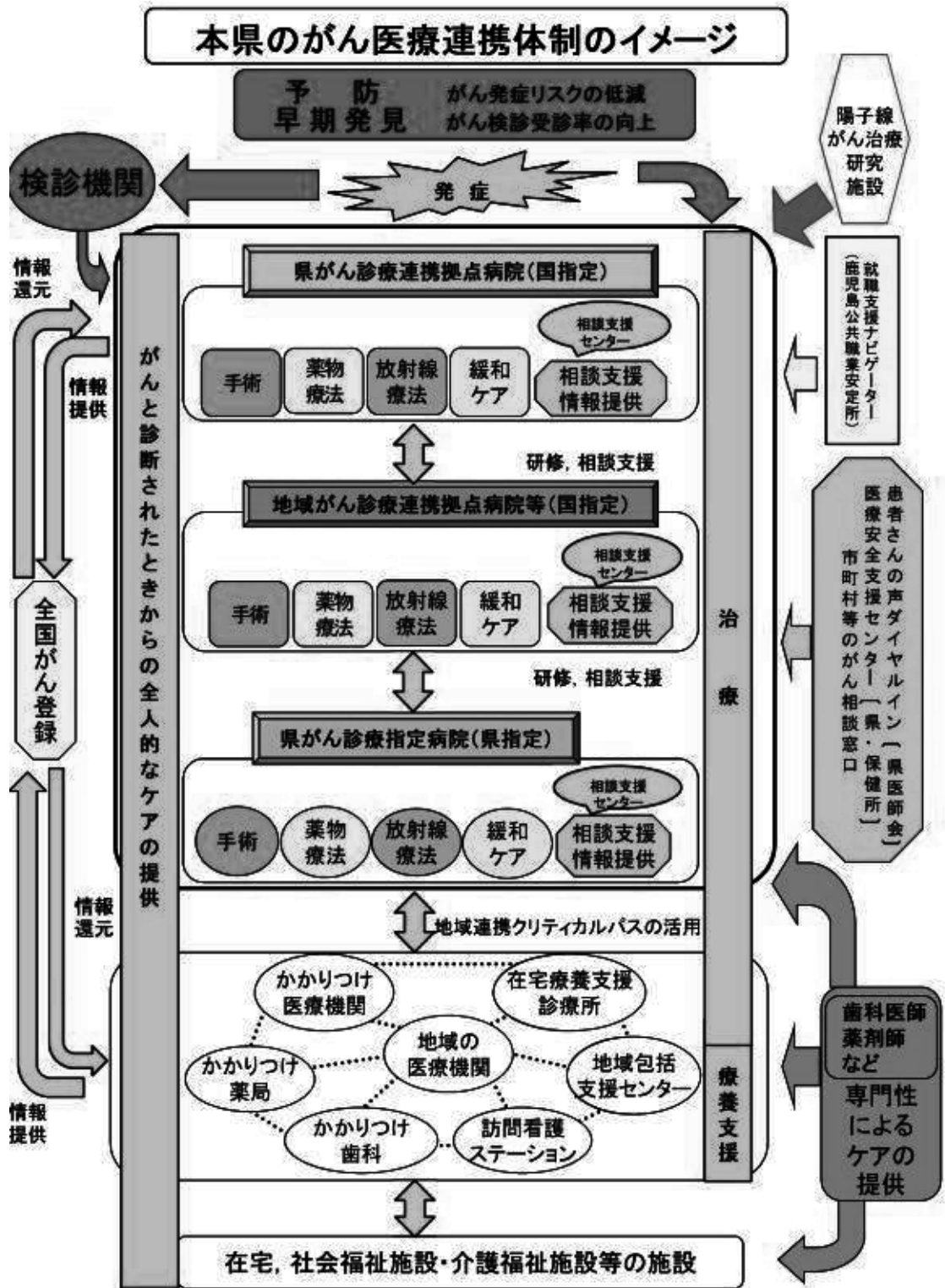


# 肝属保健医療圏

【肝属保健医療圏】

【図表資-5-189】肝属保健医療圏 がんの医療連携体制図



[県健康増進課作成]

## 【図表資-5-190】肝属保健医療圏 がん医療機能基準

### A 予防・早期診断機能

- ・ がんの診断が可能である。
- ・ 精密検査ができる施設への紹介ができる。

### B 専門的がん診療機能

- ・ 手術療法及び化学療法を実施している。
- ・ がんの診断、治療に必要な検査が可能である。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施している。
- ・ 必要・希望に応じてセカンドオピニオンの提供と紹介ができる。
- ・ 初期段階からの緩和ケアが可能である。

### C 地域がん診療連携拠点病院

- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施している。
- ・ 手術・放射線・化学療法等を含めた集学的な治療が実施できる。
- ・ 専門的な緩和ケアチームを配置している。
- ・ セカンドオピニオンを受け入れている。

### D 外来かかりつけ医

- ・ 経過観察に必要な検査が実施できる
- ・ 専門的診療機関や緩和ケア、生活支援等の関係機関との連携がとれている。
- ・ 対象者の治療過程を見据えた継続的な療養管理ができる。
- ・ 必要・希望に応じてセカンドオピニオンへの紹介ができる。

#### 【薬局】

- ・ 薬学的管理指導等及び副作用のフォローアップができる。
- ・ 医薬用麻薬の調剤ができる。
- ・ 入退院時の薬物療法の連携が可能である。

### E. 在宅療養支援

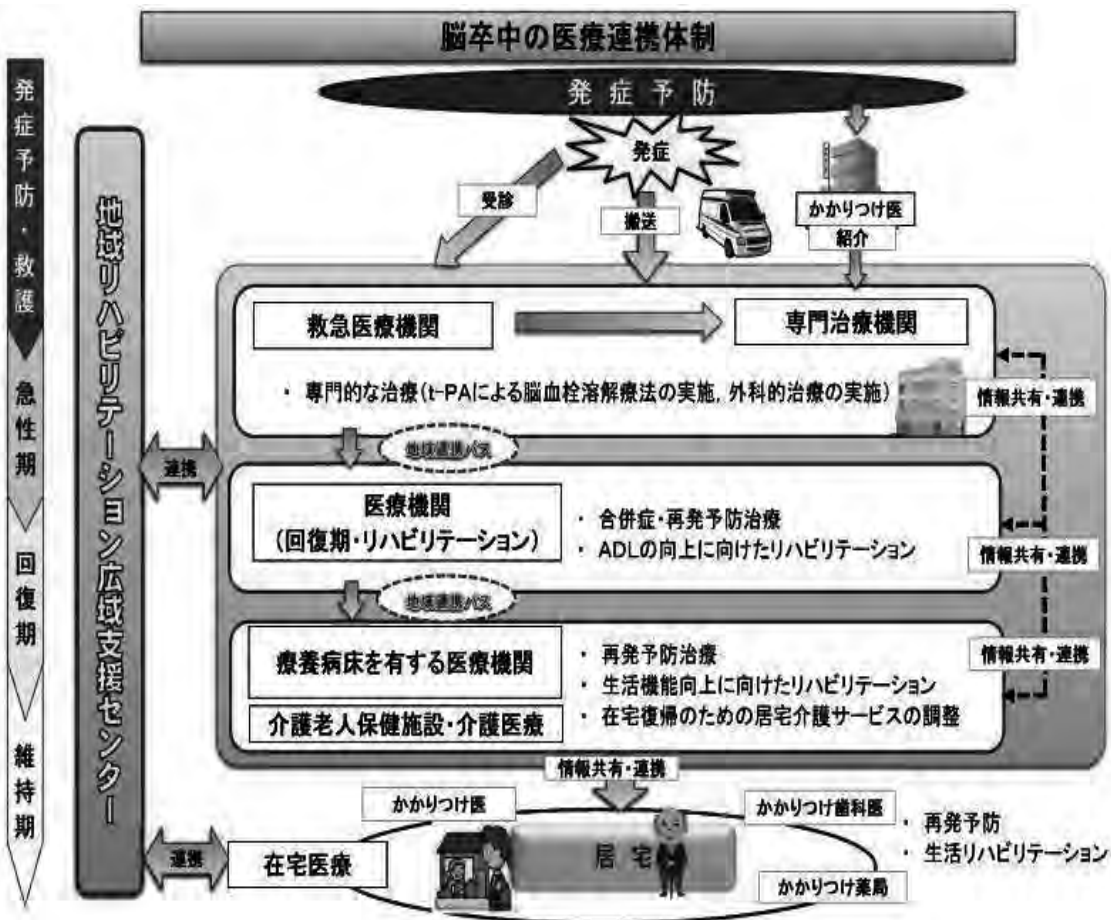
- ・ 往診または訪問診療が可能である。
- ・ 医療用麻薬の提供が可能であることが望ましい。

#### 【薬局】

- ・ 薬学的管理指導等及び副作用のフォローアップができる。
- ・ 医薬用麻薬の調剤ができる。
- ・ 入退院時の薬物療法の連携が可能である。

[大隅地域振興局作成]

【図表資-5-191】肝属保健医療圏 脳卒中中の医療連携体制



[県健康増進課作成]

## 【図表資-5-192】肝属保健医療圏 脳卒中の医療機能基準

### 初期対応施設（救急診断）

- ・ 直ちにCTが撮影できる。
- ・ t-PA治療施行若しくは適応患者の推定が可能である。
- ・ 脳卒中急性期施設と速やかに連携がとれる。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施している。
- ・ 転院・退院調整機能を持ったスタッフがいる（専任の必要はない）。

### 急性期施設（救急医療機能）

- ・ 脳卒中の専門的治療が診療ガイドラインに則して実施できる。
- ・ 専門的治療が24時間実施できる体制が望まれる。
- ・ 血液検査や画像検査（CT又はMRI）が24時間実施できる体制が望まれる。
- ・ t-PA治療並びに血栓回収療法が可能で、高血圧、糖尿病、心房細動に対応できる。
- ・ 呼吸・循環管理、栄養管理が可能で、高血圧、糖尿病、心房細動に対応できる。
- ・ リスク管理のもとに、早期リハビリが可能である。
- ・ 転院・退院調整機能を持ったスタッフがおおり、転院・退院に際し患者及び家族を精神的にサポートしている（専任の必要はない）。
- ・ 退院時カンファレンス又は共同指導体制が望まれる。
- ・ 地域のケアマネージャーと連携がとれている。

### 回復期施設（身体のリハビリ回復体制）

- ・ 脳疾患リハの施設基準を取得している。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施している。
- ・ 再発予防（抗血小板療法、抗凝固療法）、高血圧、糖尿病、心房細動などに対応できる。
- ・ 口腔ケア及び摂食機能訓練が可能である（資格は問わない）。
- ・ 入退院・転院調整機能を持ったスタッフがおおり、転院・退院時に際し患者及び家族を精神的にサポートしている（専任の必要はない）。
- ・ 歯科医との連携が望ましい。
- ・ 地域のケアマネージャーと連携がとれている。
- ・ 転院時及び退院時カンファレンスが望まれる。

### 維持期施設（日常生活への復帰・維持リハビリ体制）

- ・ 再発予防（抗血小板療法、抗凝固療法）、高血圧、糖尿病、心房細動などに対応できる。
- ・ 生活機能の維持向上のためにリハビリを実施している（担当者の資格は問わない）。
- ・ 可能な患者には離床して食事をとらせている。
- ・ 口腔ケア及び認知症への対応ができることが望ましい。
- ・ 入退院・転院調整機能を持ったスタッフがおおり、転院・退院に際し患者及び家族を精神的にサポートしている（専任の必要はない）。
- ・ 歯科医との連携が望ましい。
- ・ 地域のケアマネージャーと連携がとれている。

### かかりつけ医施設（予防・初期相談・生活の場での療養支援体制）

- ・ 当該患者の状況を総合的に把握している。
- ・ 再発予防（抗血小板療法、抗凝固療法）、高血圧、糖尿病、心房細動などに対応できる。
- ・ 患者が希望する場合には、訪問診療が可能であることが望ましい。
- ・ 急変時の初期相談又は対応が可能で、急性期施設との連携がとれている。
- ・ 口腔ケア（歯科医との連携でも可）及び認知症への相談にのれ、各診療科医との連携がとれていることが望ましい。
- ・ ケアマネージャー、訪問看護、通所・訪問リハビリなどの介護福祉サービス、薬局、歯科などと連携し、情報共有を行っていることが望ましい。

[大隅地域振興局作成]

【図表資-5-193】肝属保健医療圏 心筋梗塞等の心血管疾患の医療連携体制



[県健康増進課作成]

## 【図表資-5-194】肝属保健医療圏 心筋梗塞等の心血管疾患の医療機能基準

### 応急医療施設（確実な診断と迅速な搬送）

- ・ 全身状態の把握、初期診断（トロポニンなどの血液検査、心電図、心エコー）並びに応急治療を実施できる。
- ・ 急性期医療機関（循環器救急病院）や搬送機関との連携のもと、搬送に関する判断や支援を行うことができる。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施している。

### 急性期施設（急性期の集中的治療）

- ・ 血液検査（トロポニンなど）や心電図、心エコーが24時間実施できる。
- ・ 緊急心臓カテーテル検査、並びに緊急PCIが24時間実施できる。
- ・ 冠動脈バイパス手術の適応を推定し、手術可能な医療機関と連携している。
- ・ 心不全の管理治療及び不整脈等合併症の管理治療が可能である。
- ・ リスク管理のもとに、早期リハビリができる。
- ・ 転院・退院調整機能を持ったスタッフがおり、転院・退院に際し、患者・家族の精神的サポートができる。
- ・ 転院・退院時カンファレンスを実施できる。
- ・ 地域のケアマネジャーと連携がとれている。
- ・ 転院先と定期的会合を開催できる。
- ・ 回復期や維持期を担う医療機関と、診療情報や治療計画を共有・連携できる。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施している。

### 回復期施設（日常生活への復帰）

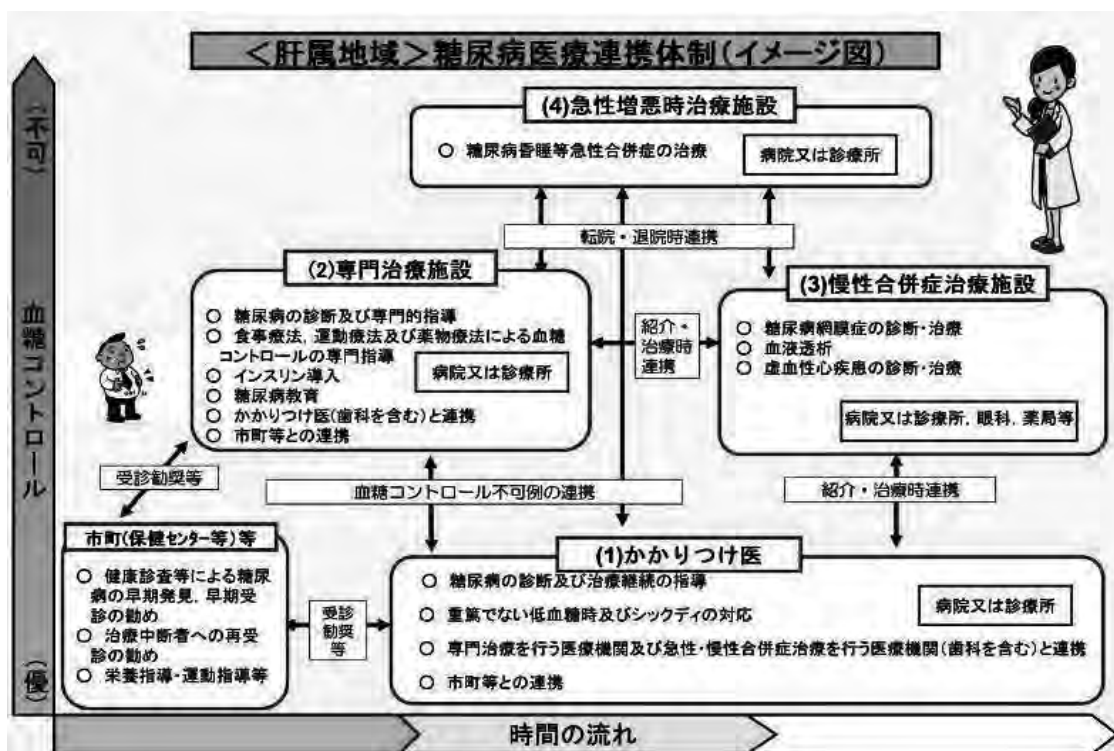
- ・ 心機能回復のためのリハビリテーションが可能である。
- ・ 運動機能等の廃用に対するリハビリテーションが可能である。
- ・ 血液検査（トロポニンなど）や心電図、心エコーができる。
- ・ 心不全、不整脈等合併症の管理及び治療が可能である。
- ・ 再発予防に向けた治療等に対応できる。
- ・ 入退院・転院調整機能を持ったスタッフがおり、転院・退院に際し、患者・家族の精神的サポートができる。
- ・ 急性期や維持期を担う医療機関と、診療情報や治療計画を共有・連携できる。
- ・ 地域のケアマネジャーと連携がとれている。
- ・ 転院時・退院時のカンファレンスを実施できる。
- ・ 診療ガイドラインに則した診療を実施している。

### かかりつけ医施設（在宅期）

- ・ 患者の状態を総合的に把握している。
- ・ 発症及び再発予防、高血圧、糖尿病、脂質異常症、心不全などの管理ができる。
- ・ 一般検査（心電図、血液・尿検査等）ができる。
- ・ 急性期や回復期を担う医療機関と、診療情報や治療計画を共有・連携できる。
- ・ 循環器救急病院（急性期施設）と連携を図っており、再発を疑わせる症状へ即時対応ができ、心機能異常の早期発見ができることが望ましい。
- ・ 訪問診療ができることが望ましい。
- ・ 各診療科医との連携ができる。
- ・ ケアマネジャー、訪問看護、介護福祉サービス、薬局、歯科などと連携し、情報共有を行っていることが望ましい。

[大隅地域振興局作成]

【図表資-5-195】肝属保健医療圏 糖尿病の医療連携体制図



[大隅地域振興局作成]

【図表資-5-196】肝属保健医療圏 糖尿病の医療機能基準

**かかりつけ医**

- ・ 糖尿病の診断及び治療継続の指導ができる。
- ・ 重篤でない低血糖時及びシックデイの対応ができる。
- ・ 専門治療を行う医療機関及び急性・慢性合併症治療を行う医療機関（歯科を含む）と連携が可能である。
- ・ 市町（保健センター等）等と連携ができる。

**専門治療施設**

- ・ 糖尿病の診断及び専門的指導ができる。
- ・ 食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロールの専門指導が実施できる。
- ・ インスリン導入が可能である。
- ・ 糖尿病教育ができる。
- ・ かかりつけ医（歯科を含む）と連携ができる。
- ・ 市町（保健センター等）等と連携ができる。

**慢性合併症治療施設**

- ・ (1) 糖尿病網膜症の診断・治療が可能である。
- ・ (2) 血液透析が可能である。
- ・ (3) 虚血性心疾患の診断・治療が可能である。
- ・ (上記(1)～(3)のいずれか一つでも可、医療機関一覧では、(1)を網膜症、(2)を血液透析、(3)を心疾患と表示)
- ・ 薬局において薬学的管理指導等ができる。

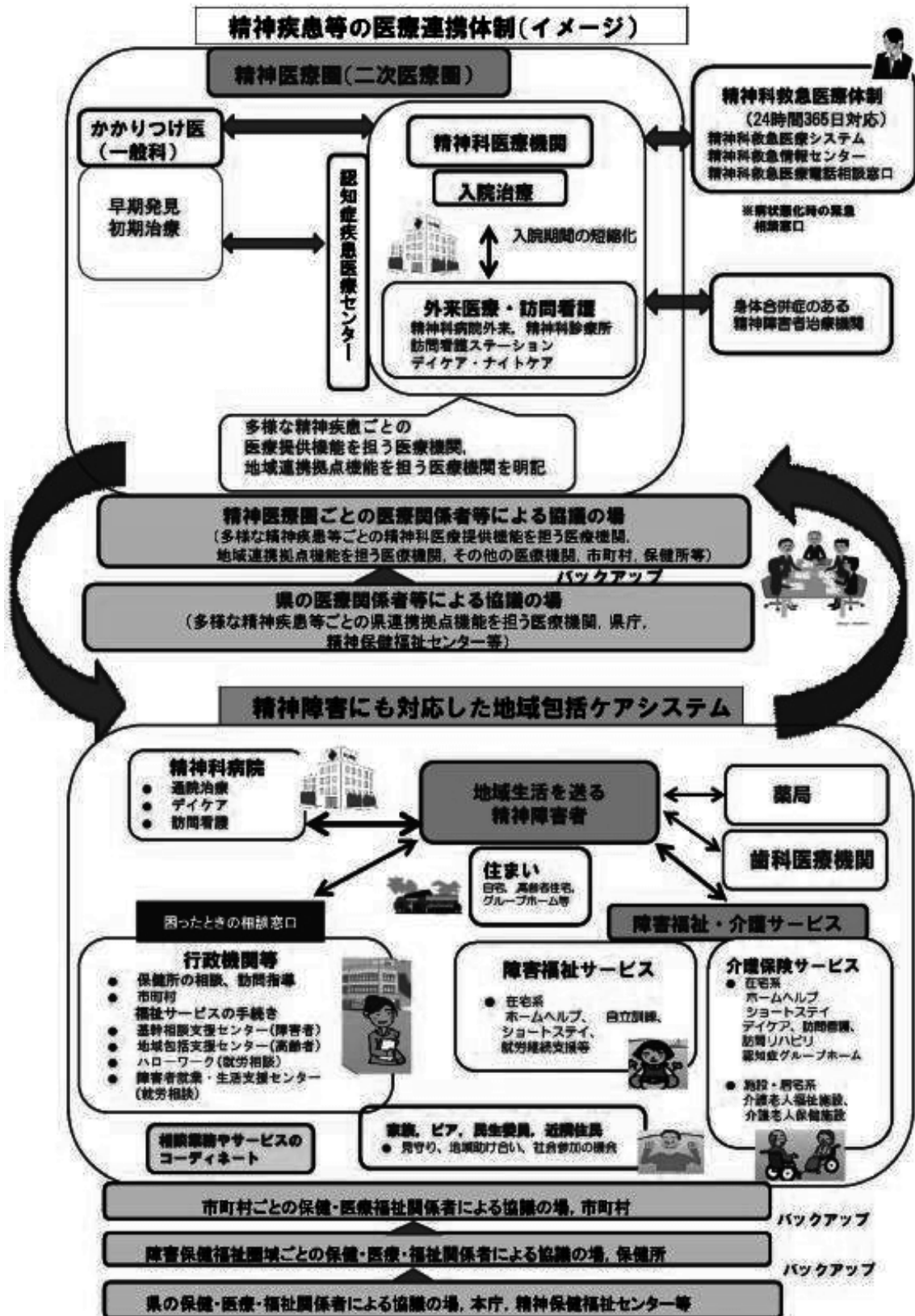
**急性増悪時治療施設**

- ・ 糖尿病昏睡等急性合併症の治療が可能である。

[大隅地域振興局作成]



【図表資-5-197】肝属保健医療圏 精神疾患等の医療連携体制



[県障害福祉課作成]